



PUBLIC WAY 2022-23

～社会正義への道～



PUBLIC-G.COM

株式会社パブリック
香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
TEL:0875-57-1200 FAX:0875-57-1201

<https://www.public-g.com>

PUBLIC-G 検索



この印刷物は、環境にやさしい「ノンVOC
インキ」と「FSC®認証材および管理原
材料から作られた紙」を使用し、「水なし
印刷」で製作しています。

2,500部作成のための総排出量 2,054.5kg-CO₂ 1部あたり822g-CO₂
この印刷物から発生するCO₂はカーボン・オフセット・ジャパン (www.co.jp)を通じてオフセットされています。



PUBLIC WAY 2022-23

～社会正義への道～



PUBLIC-G.COM

株式会社パブリック

「パブリック」とは“社会正義”という意味なんだよ。

元日本弁護士連合会会長
中坊公平先生 談 (1995年12月10日)

Contents

編集方針／対象範囲／環境方針	01
トップ・コミットメント	02
【特集】 株式会社エコマスターの取組み	03
I 環境マネジメント	
会社概要・沿革／経営理念	05
認定・表彰	06
パブリック・グループ業務内容紹介	07
パブリック事業拠点と一般廃棄物対応エリア一覧／産業廃棄物許可一覧	09
パブリック事業所紹介	11
II 環境負荷の低減	
マテリアルバランス	15
産業廃棄物収集運搬(特管)と処分量取扱量	16
III SDGs達成へ向けた取組みと報告	
株式会社パブリックSDGs宣言	17
SDGsの普及・実践	19
「脱・減炭素」～地域・お客様	21
「脱・減炭素」～会社として	25
生きがい・働きたい	26
CSRの実現	27
チャンスコール(クレーム)とその対応	29
編集後記／本報告書の作成について	30

編集方針

- 環境省の「2018年度版環境報告書ガイドライン」に沿って作成しております。
- 当グループの社会との関わりやコミュニケーションに重点をおくものとして、その取組を中心に掲載しております。

「PUBLIC WAY」の対象範囲

対象期間

2021年9月～2022年8月

但し行政報告数値などは2021年4月から2022年3月となっております。また、ユーティリティ数値およびそれに基づくCO₂排出量の集計期間は該当ページに記載しております。

対象組織

株式会社パブリックおよびグループ会社、一部指定管理先および合同出資会社も含まれます。

報告範囲

当グループ事業における環境的側面と社会的側面についてご報告致します。

環境方針

1. 組織の目的、活動、状況、SDGsの推進

当社及び当社グループの廃棄物処理事業において、環境を大切にする当社経営理念に基き、環境に配慮した活動を展開します。

2. 環境目標の設定のための枠組

環境方針の達成、利害関係者のニーズ及び期待、当社事業をとりまくリスク及び機会等外部及び内部の課題を考慮した環境目標を設定し、意図した成果の達成に取組みます。

3. 汚染の予防、環境保護のコミットメント

廃棄物処理の事業活動にかかわる環境影響を把握し、廃棄物の適正処理を推進し環境汚染の予防に努めます。廃棄物を資源としてとらえリサイクルを推進するとともに、燃料・電力等エネルギーの適正な使用に努め環境負荷の低減に取組みます。

4. 順守義務のコミットメント

廃棄物処理事業にかかわる各種法令・条例・許可条件等を順守し、廃棄物の適正処理に取組みます。当社事業活動により環境への問題が発生しないよう地域の生活環境に配慮した事業活動を行い、地域社会の理解と信頼を高めるように努めます。

5. 継続的改善のコミットメント

環境目標の意図した成果への取組み評価を行い、環境パフォーマンスを向上させるために継続的な改善を行います。是正すべき問題点が発生した場合には、原因を究明し再発防止に取り組みます。

全従業員がこの環境方針の認識をもつよう伝達し、環境への意識向上を図り環境活動に取組みます。この環境方針は利害関係者等が入手出来るよう一般に公開します。

株式会社パブリック 代表取締役社長 川崎 佳日出



Top Commitment

トップ・コミットメント

株式会社パブリック 代表取締役社長

川崎 佳日出

持続可能な地域づくりへ

令和二年初頭から始まったCOVID-19の感染拡大、我々の生活に直面する物価高騰問題、そして地球温暖化とここ数年で大きく環境が変わろうとしております。

そのような中で私たちに求められているのは、現状の延長線上に将来を考えていく

「フォアキャスト」ではなく、未来のあるべき姿を創造し、そこに至るための課題に挑戦する

「バックキャスト」の発想ではないかと思われます。

「地球は未来の子供たちから借りている。」

を合言葉に次世代に良好な自然環境、生活環境、公衆衛生状態を残すためには、

今、何をすべきかを的確に判断し行動していかなければなりません。

そのためには循環型社会の形成の実現、SDGsの推進が必要となり、

我々は、それを実現するための企業であり続けなくてはならないと考えております。

「企業は人なり」

企業も人との循環の中で成長し、健全な企業に健全な人が集まり更に健全な企業へと成長していく。

そうなれるよう努力を惜しむことなく、日々の精進をしまいる所存であります。

今後とも、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

特集

エコマスターの
取り組み紹介

株式会社エコマスターの取り組み紹介

今年もたくさんの方が ご来場くださいました!



見学来場対応

バイオマス資源化センターみとよ▶

日本初のトンネルコンポスト方式によるリサイクルを行っている「バイオマス資源化センターみとよ」に今年も多くの方がご見学に来場されました。当施設はパブリックとエビス紙料株式会社が合同出資した株式会社エコマスターが運営しています。三豊市の家庭などから出る燃やせるごみを微生物の力で発酵乾燥し、紙やプラスチックを取り出して固形燃料にする画期的なりサイクル方法で、多くの自治体様の注目を集めています!



恒例のトラックスケールを使った「みんなで体重測定」



入口で説明。場内をみて、みんなびっくり!



一般市民の方も見学されます。



地方自治体様の見学も承っております。



ごみがリサイクルされた姿にみんな興味津々。



しっかりとごみのお勉強もします!



講演活動も行っております

2022年7月9日に岩手大学で行われたINS環境リサイクル研究会において、「新しいごみ処理トンネルコンポスト方式～燃やせるごみの再資源化によるSDGs/脱炭素の実現～」と題して講演をおこなってきました。東北地域の皆様も興味深く聴講してください、講演後の質問も多数いただきました。また、2022年12月1日に北海道令和4年リサイクル関連情報普及事業による「業界研究セミナー/資源循環関連産業のこれから」において、「燃やせるごみを燃やせずにリサイクル!～日本初のトンネルコンポスト方式でSDGs/脱炭素の実践」と題して講演を行ってきました。札幌のみなさまにもトンネルコンポストを知っていただく機会をいただき、大変ありがたく思っております。



岩手大学講演の様子

経済産業省 METIジャーナル掲載

2022年2月、経済産業省のwebマガジンMETIジャーナルで「地域で活躍するごみを燃やさない処理技術を発信」として技術の紹介や役員らのインタビューが掲載されました。(https://journal.meti.go.jp/p/19758/) 環境だけでなく、地域で頑張る企業としての切り口の紹介は新鮮でもありました。



国立環境研究所との共同研究

国立環境研究所様と、高齢化が進んだ将来の都市ごみに対する最適な処理方法の検討について、実証試験を行いました。良好な結果で、成果は廃棄物循環資源学会にて報告されています。



国立環境研究所の皆様とごみ調査

ローカルSDGs四国表彰 審査員特別賞受賞

2022年2月、ローカルSDGs四国(事務局:環境省中国四国地方環境事務所など)が主催する「魅力ある持続可能な四国表彰」において、当社の「トンネルコンポスト方式による一般廃棄物のリサイクルでCO₂削減」が審査員特別賞を受賞しました。

NEW環境展2022出展!

2022年5月、東京ビックサイトで行われた毎年恒例の「NEW環境展2022」に出展してきました。今回は前回に増して大勢の方が当社ブースにお越しになり、大盛況の3日間でした。



NEW環境展2022の様子

会社概要・沿革

会社名	株式会社パブリック	沿革	昭和48年 5月	一般廃棄物収集運搬業開始
本社	香川県観音寺市大野原町福田原241番地1		昭和52年 7月	産業廃棄物処理業開始
電話	0875-57-1200		平成 7年 1月	有限会社パブリック 設立
資本金	3,000万円		平成14年 8月	ISO14001認証取得
グループ年商	44億円		平成17年 4月	固形燃料化施設設置
従業員数	265名(内パート・アルバイト56名)		平成17年 6月	木くず破砕施設
主な事業内容	一般廃棄物収集・運搬・処分 産業廃棄物収集・運搬・処分 特別管理産業廃棄物収集・運搬 廃棄物再生利用 普通肥料生産		平成17年 7月	本部事業所を観音寺市大野原町移転
			平成18年 8月	選別施設設置
			平成18年 11月	松山事業所開設
			平成19年 7月	四国中央事業所開設
			平成19年 9月	株式会社パブリックへ商号変更
			平成20年 3月	観音寺市指定管理者の受託業務
			平成21年10月	高知営業所開設
			平成25年 3月	エコアクション21認証取得
			平成25年 7月	香川県 優良産廃処理業者認定
			平成25年 9月	最終処分場(安定型)の許可
			平成26年11月	愛媛県 優良産廃処理業者認定
			平成26年11月	高松市 優良産廃処理業者認定
			平成29年 3月	四国環境パートナーシップ(環境省)
			平成30年 2月	香川県環境配慮モデル事業認定
			令和 2年10月	通商産業省 地域未来牽引企業に選定
			令和 2年10月	通商産業省 事業継続強化計画 認定
			令和 3年 3月	優良事業所表彰(全国産業資源循環連合会)
			令和 3年 4月	SDGs宣言
			令和 4年 9月	丸亀リサイクルプラザ吸収合併
財務状況	財務諸表については「産業廃棄物処理業者の優良性の判断にかかわる評価制度」に基づき、貸借対照表と損益計算書を産廃情報ネット*に公開しています。 * http://www.sanpainet.or.jp/index.cfm			

経営理念

■ 信念

PUBLICとは社会正義なり。

私達は社会正義[Public Way]を全うします。

私達Public Manは人類として地球に生を受けた事に感謝し、立派な日本人、社会人、企業人、家庭人一人の人間として、社会正義への道[Public Way]を目指す事を天命と自覚し邁進します。

■ 我社の使命感(存在意義)

使命感「未来創造・ラブアースマインド-PUBLIC」 未来とは社会正義溢るる将来、未来を作り出します。地球を大切に思い、愛し、地球の静脈を守り、管理し、地球の最高の管理責任者である人類としての役割を全うする、立派な会社として社員を育て練磨し、お客様及びすべての関係者に愛され、頼りにされる会社になる事を天職と信じ、パブリックな会社になる事に邁進します。私達は地球静脈防衛軍!!

■ 経営方針

私達は社会正義経営を約束します。

私達は現在業務(地球静脈管理コストのマネージメント)を天職と信じます。社会性(天道)、人間性(人道)、経済性(営道)を保ちます。その道を極めた「極人軍団」を組織し、全員営業体制にてお客様を開拓し、そして守ります。最高の商品、サービスを低価格で提供すべくE.L.P(everyday low price)・E.L.C(everyday low cost)・E.H.M(everyday high management)を約束します。

■ 行動指針

私達はPublic Manとして社会正義に基づきパブリックな行動をします。訓練、研修を怠らず、天を信じ、自己の能力を最大限に発揮し、周囲の人々を幸福にします。親孝行を忘れず、年長者を尊敬し、心と、体と、頭脳と、企業と、地球の健康に留意し、自己管理を徹底します。挨拶、返事、履物を揃える、元気なPublic Manになります。万事五分、人生五分を理解し、3C(チャンス、チョイス、チャレンジ)精神で断行します。

認定・表彰

■ 香川県環境配慮モデル事業所認定

弊社の「生物脱臭装置の開発」、「実用化による臭気に対する環境保全」、「一般廃棄物及び産業廃棄物の再資源化」などの取組みが平成29年度の香川県環境配慮モデルに認定されました。



本社 認定書

※「香川県環境配慮モデル制度」とは、循環型社会を形成していく上で、環境負荷の低減の取組みにおいて、同業他社の模範になると判断される県内の事業所を「モデル事業所」として認定する制度です。
※「認定リサイクル製品」とは、廃棄物等を使用して県内において製造加工され、廃棄物等の発生抑制やリサイクルの推進に効果があり、他の模範となるような製品であると県が認定したリサイクル製品です。

■ 香川県 環境配慮モデルサイト <http://www.pref.kagawa.lg.jp/content/etc/subsite/hozen/model/index.shtml>

■ 環境省 四国環境パートナーシップ

「第3回四国環境パートナーシップ表彰 表彰式」に於きまして弊社の「環境保全活動」が地域課題解決部門の優秀賞を受賞いたしました。四国内の行政や企業や学校、NPO法人などの団体の中から「着眼点」、「協力・協調」、「社会への貢献度」、「発信力」、「課題の同時解決」などの審査基準により優れた取り組みに対して選考され、本年は弊社の他に愛媛県の高校3校とその他2つの団体が表彰されました。



■ 事業継続強化計画

近年、大規模な自然災害が全国各地で頻発しています。加えて、今般の新型コロナウイルス感染症感染などの自然災害以外のリスクも顕在化しています。こうした自然災害や感染症拡大の影響は、個々の事業者の経営だけでなく、我が国のサプライチェーン全体にも大きな影響を及ぼすおそれがあります。このため、中小企業庁は、中小企業の自然災害等に対する事前対策(防災・減災対策)を促進するため中小企業強靱化法において、防災・減災に取り組む中小企業がその取組を「事業継続力強化計画」としてとりまとめ、国が認定する制度を創設しました。



■ 自衛隊地方協力本部

2020年度より自衛隊退職予定者の方のインターンシップ受入れを行っております。その中から弊社への就職を希望される方を毎年数名採用してまいりました。現在も3名の方が現場で活躍されています。その活動が認められ自衛隊地方協力本部長様より感謝状をいただきました。



パブリック・グループの業務内容紹介

収集運搬

一般廃棄物の許可エリア、所有する車両台数などは四国最大級を誇る当社はサービスでもナンバー1を目指しております。産業廃棄物では常に新メニューを取り入れ多種多様なメニューを準備しており、状況に応じた適切な対応が可能となっております。

PSSMD (パブリック・スーパー・セールス・マネジメント・ドライバー)
教育や添乗指導、検定制度など、運搬のサービス面の強化に努めています。



コンテナ脱着車
(大型)9台 (4t)12台 (2t)7台



塵芥車
(大型・増トン)14台 (中型)48台車



医療廃棄物収集車
(中型)12台 (小型)8台



バキューム車
(大型)1台 (中型)2台

一般廃棄物収集運搬

四国全域で60台を超える車両が、365日休まずにゴミを回収しております。約4000件にもものぼるお客様のニーズにお応えできるよう、PSSMD教育を受けたドライバーがお伺いします。

産業廃棄物収集運搬

産業廃棄物から感染性廃棄物やPCB廃棄物、廃石綿などの特別管理産業廃棄物の収集運搬許可を取得しており、さまざまな車両を用いて、多彩な状況に適切かつ迅速な対応をいたします。

一般・産業廃棄物処分業/リサイクル

ご紹介している業務の他、様々な品目や処理方法に対応しております。



不燃選別施設



固形燃料製造・販売



食品リサイクル



選別処理施設



最終処分場(安定型埋立地)



草木・木くず破砕施設

チェーン店等の複数拠点の廃棄物一元管理

複数拠点の廃棄物の窓口が、一つになることで事務作業等の効率化、コストカットに。電子マニフェストの代行入力システムも整備、コンプライアンス面もサポートします。

エコマスター

パブリックとエビス紙料の共同出資による(株)エコマスターの「バイオマス資源化センターみとよ」では、三豊市内で発生する一般廃棄物の燃やせるごみおよび産業廃棄物を微生物で発酵乾燥させ、最終的に固形燃料にリサイクルします。環境省から補助金を受けて整備を進め、平成29年より稼働を開始しました。日本初のリサイクル技術で低炭素社会に貢献します。



マンション等の維持管理工事レスキュー対応



維持管理工事
集合住宅などの共有スペースの剪定作業や草抜き、害虫駆除や清掃、電球交換等の維持管理の工事を行っています。

原状回復工事
引越などにより入居者の方が退去された後の部屋を入居前の状態に施工する工事です。次に入居される方が気持ちよく生活できるように細かなところまで気を配って作業を行います。

エコステーション提案・管理

スーパーの駐車場や公共施設等に市民の皆様がいつでも利用できる資源回収スポットです。古紙や空缶、ペットボトル等の資源を回収再資源化します。回収ボックスを設置するだけの簡易タイプからポイント券も発行できる機材を設置したタイプまで、お客様のニーズにお応えいたします。



施設の設置からメンテナンスまでお任せください。



吸引・高圧洗浄作業

ご紹介している業務以外にも様々な車輛、装備を用いて排水周りの業務に対応しております。ご相談ください。



吸引作業

バキューム車を使って排水管や工場プール、貯水池などに溜まった汚泥・汚水・産業廃液などを吸引し、清掃・運搬します。また、店舗様のグリストラップや排水溝の清掃なども承っております。

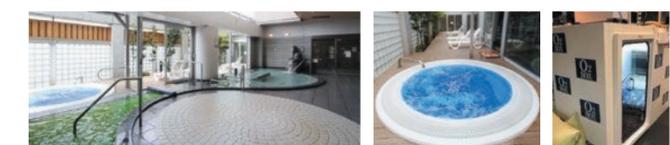


高圧洗浄作業

配管に詰まった汚泥や食品残渣、油、落ち葉などの付着物を高圧水をノズルから噴射させ洗浄していく作業です。配管以外にも各種施設・設備・機器などの様々な付着物を粉砕除去していきます。

指定管理業務

観音寺市の健康交流施設おのほら「萩の湯」の指定管理業務を行っております。人気の薬湯を始め、毎日色が変わる露天風呂、2種類のサウナ、電気風呂などたくさんのお風呂の中から用途に合わせて選んでいただけます。また、ゲームコーナーや休憩室、酸素ボックスなども設置しており、お年寄りから小さなお子様まで楽しんでいただける交流施設となっております。



計量証明事業

有限会社ヴェインは、自然環境と人間が共生する循環型社会を目指す一環として、平成18年に香川県知事登録を受け、計量証明事業を立ち上げました。(環境第23号)各種工場の排水・工程水、浄化槽排水、最終処分場などの様々な水の分析を行っています。また廃棄物の性状検査・有害物検査・土壌検査・ダイオキシン類測定・河川調査なども取り扱っています。





様々なお客様のニーズにお応えします。

パブリック事業所紹介!!



本社

本社の固形燃料化施設の拡張工事をおこない、施設内3基での製造能力が日量24tアップしました。より高品質の製品製造を目指し、廃プラスチック類などのリサイクル率アップに努めてまいります。



固形燃料化施設



本社

【固形燃料化施設】

- 設置場所：香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
- 処理能力：〈成形機1号機〉48t/日(24時間)
〈成形機2号機〉36t/日(24時間)
〈成形機3号機〉48t/日(24時間)
- 設置年月日：〈成形機1号機〉令和2年1月7日
〈成形機2号機〉平成27年5月27日
〈成形機3号機〉令和2年1月7日



RPF製品

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず

高松事業所

高松事業所は高松市北西部に位置し、高松市及び東讃、中讃地域の一般廃棄物の収集運搬業務、産業廃棄物の収集運搬処理業務を行っています。また、廃棄物のお持ち込みも少量からでも承っております。廃棄物の事でお困りでしたら、ぜひ一度ご相談ください。従業員一同明るく、元気でお待ちしております。



高松事業所



所長/林 修さん

【選別施設】

- 設置場所：香川県高松市香西本町1番122
- 処理能力：120m³/日(15m³/時間×8時間)
- 設置年月日：平成30年9月28日

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類



選別施設



ハッピー減容機



蛍光灯破砕機

丸亀事業所

中讃地区の拠点として地域の事業系一般廃棄物の収集運搬と産業廃棄物の収集運搬、持込みの受入を行っています。丸亀事業所は持込みのお客様の搬入量は弊社内でも一番多く月間で自社運搬と合わせて1,000tを超えることもあります。また集めてきた不燃ゴミ(缶、びん、ペットボトル)を選別しリサイクルする施設では、夏場にはピークを迎えます。忙しい中でも常に安全、遵法に気を配り操作して参ります。



丸亀事業所



所長/在本 貴博さん

【不燃ゴミ選別施設】

- 設置場所：香川県丸亀市土器町北二丁目17番
- 処理能力：〈破砕施設〉4.8t/日(8時間)
〈圧縮施設①〉1.84t/日(8時間)
〈圧縮施設②〉1.6t/日(8時間)
- 設置年月日：平成30年11月30日

処理する産業廃棄物の種類

- 〈破砕施設〉●廃プラスチック類 ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
- 〈圧縮施設①〉●金属くず
- 〈圧縮施設②〉●廃プラスチック類(ペットボトルに限る)

観音寺事業所

グループ創業の地でもあり、現在は観音寺市、三豊市の事業系一般廃棄物収集運搬および観音寺市からの収集委託業務の拠点となっております。その他、不燃ごみの分別作業や電池選別処理なども行っております。



観音寺事業所



観音寺、四国中央所長 兼任/山本 洋一さん

- 設置場所：香川県観音寺市三本松町三丁目9番8号



電池選別

四国中央事業所

事業所は四国中央市のほぼ中央部の海岸沿いに位置しており四国中央市と新居浜市の事業系一般廃棄物の収集運搬を行っています。また、産業廃棄物の中間処理施設もあり、主に東予地区の工場や工事現場、事務所などから出た廃棄物の持込みにも対応しております。



四国中央事業所

- 設置場所：愛媛県四国中央市寒川町2597番地
- 処理能力：〈切断施設〉12.8t/日(8時間)

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず ●金属くず ●ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類



様々なお客様のニーズにお応えします。

パブリック事業所紹介!!



松山事業所

四国最大のまち松山市の西部、松山空港の近くに立地し、松山市の事業系一般廃棄物の他、中予、南予地区のお客様にも幅広く対応しております。人口も多く、競争も激しい地域ではありますが、どこよりも早くお客様のニーズにお応えできるよう心掛けております。



松山事業所



所長 / 河内 則和さん

■設置場所：愛媛県松山市南吉田町2369番地1

■処理能力：〈圧縮・梱包〉4.8t/日(8時間)

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類
- 紙くず
- 繊維くず

徳島事業所

吉野川市の東部、鴨島町に事務所があり吉野川沿いを中心に徳島県全域の廃棄物収集に対応しております。主には一般廃棄物と資源ごみの収集になりますが、産廃車輛も保有しており、コンテナ業務やバキューム車による吸引作業など幅広く行っております。その他、大型ショッピングモールの中でごみの分別作業や資源回収なども行っております。



徳島事業所



所長 / 三木 克彦さん

■設置場所：徳島県吉野川市鴨島牛島1905番地

幅広い作業を行っております!



高知事業所

高知県内のお客様の産業廃棄物及び資源ごみの回収を行っています。また、スーパーマーケット様では店内から出るごみの分別作業やペットボトルや古紙、ダンボールなど資源ゴミの分別回収にも力を入れています。



高知事業所



所長 / 門脇 徹さん

■設置場所：高知県高知市高須三丁目1番61号

産業廃棄物・資源ごみの回収はおまかせ!



三豊オーガニックステーション



三豊オーガニックステーション



堆肥化



食品選別施設

■設置場所：香川県三豊市高瀬町佐股356番地2

■処理能力：〈堆肥化①〉20t/日(8時間)

〈堆肥化②〉16t/日(8時間)

〈発酵乾燥〉6.94t/日(8時間)

〈選別施設〉40t/日(8時間)

処理する産業廃棄物の種類

- 〈堆肥化①〉●汚泥 ●廃油 ●廃酸 ●廃アルカリ
- 木くず ●動植物性残渣 ●動物のふん尿
- 〈堆肥化②〉●汚泥 ●廃油 ●廃酸 ●廃アルカリ
- 木くず ●動植物性残渣 ●動物のふん尿
- 〈発酵乾燥〉●汚泥 ●廃油 ●廃酸 ●廃アルカリ
- 木くず ●動植物性残渣 ●動物のふん尿
- 〈選別施設〉●汚泥 ●廃油 ●廃酸 ●廃アルカリ
- 廃プラスチック類 ●金属くず ●動植物性残渣
- ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず

三豊工場

三豊市山本町にある敷地面積は40,000m²を超えるリサイクル工場で、主に建設工事や解体工事の現場から発生する木くずおよびコンクリートガラを取り扱っております。木くずは破砕して木質燃料チップや再生木材の原料としてコンクリートガラは道路の路盤材等にとほぼ100%リサイクルされています。



再生砕石



木くず破砕施設

■設置場所：香川県三豊市山本町河内1868番地1

〈破砕施設①〉1,040t/日(8時間)

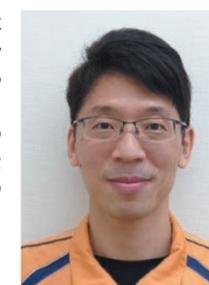
〈破砕施設②〉97.44t/日(8時間)

処理する産業廃棄物の種類

- 〈破砕施設①〉●ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
- がれき類
- 〈破砕施設②〉●木くず

株式会社エコマスター

(株)パブリックとエビス紙料(株)の合同出資会社である(株)エコマスターはバイオマス資源化センターみとよで、三豊市の一般廃棄物を固形燃料化するトンネルコンポスト方式の処理を行っています。燃やせるごみを燃やさずにリサイクルできるため全国の自治体など様々なステークホルダーから注目を集めています。脱炭素/SDGsに寄与する当方式の施設をぜひ一度ご見学ください。



センター長 / 鎌倉 秀行さん

■設置場所：香川県三豊市山本町神田30番地1



バイオマス資源化センターみとよ